



令和三年 謹賀新年



品川総合福祉センター 後援会ニュース

後援会長 田原政義

あけましておめでとうございます。皆さまには、清々しい初春をお迎えの事

とお慶び申し上げます。

品川総合福祉センター関係者の皆様、常日頃当法人に対しまして深いご理解と心温まるご協力をいただきまして厚く御礼申し上げます。

昨年は、新型コロナウイルスという未曾有の困難に見舞われました。ウイルスに罹患された皆様と感染拡大により、生活に影響を受けられている地域の皆様、利用者の皆様に心よりお見舞い申し上げます。

後援会としても当年度の事業として、直接面会が出来ないご家族の為、リモート面会の

第31号 発行 品川総合福祉センター 後援会事務局 東京都品川区八潮 5-1-1

機材一式、外出できない利用者の皆様に少しでも喜んでいただける様に、クリスマスイルミネーションの一部補助を支援しました。また、法人本部の花壇・植栽整備など、継続して支援を進めることが出来ました。

ここに深く感謝の意をお伝えするとともに今後も引き続きご協力をお願い致します。

本年も会員の皆様方の健康で幸多き年になることを祈念いたしまして新年のご挨拶といたします。



後援会からイルミネーションの一部を補助しました。

本部駐車場・園庭の植栽を整備しました！

開設した当時から、もみじ三本が八潮橋側に植えられていました。高さは、約六メートルに成長しましたが、昨年の九月、細菌により弱った二本目を、後援会の事業で伐採しました。他にも、コンクリートを押しつけフエ



「今まで、美しい花を咲かせてくれて、有難うございました」

ンスまでも壊してしまった桜の木も伐採し、建物の保護をしました。四〇年余り、法人と一緒に成長し、秋には、真っ赤に紅葉し季節を感じさせてくれ、春には、美しい桜の花をさかせてくれていました。長年の樹木の命に対し、伐採する際に植木職人さんが、塩をまき手を合わせる姿に、胸が熱くなりました。

クリスマスのイルミネーションを一部補助しました

施設では、新型コロナウイルスの為、外出できない利用者の皆さんの為に、何とか、喜んで頂きたい一心で、今年度は、特別に本部の一階ロビーにディスプレイをして頂いた「イーズ」さんにクリスマスのディスプレイをお願いしました。後援会では、一部補助をして素敵な心温まる飾りとなりました。利用者の方からは、「すごい」「綺麗」「可愛い」と歓声があがりました。暗くなった駐車場では、ホットココアやオニオンスープ等温かい飲み物を飲み

ながら、クリスマスの雰囲気を楽しんでいただけました。



昨年の飾り付けは、法人でお世話になっている、「EASE」さんにお願いました。

募金箱設置のお願い

品川総合福祉センター後援会の募金箱を設置して頂ける店舗や施設等をご紹介いただけないでしょうか？

後援会の事業である、募金箱の設置は募金を集めるだけでなく、地域の皆様へ福祉について考えていただく機会となります。

地域福祉の推進の環境として皆様のご協力をお願いいたします。

編集後記

あけましておめでとうございます。十二支の二番目で、芽吹きを迎えようとする丑年。今年は、皆でコロナを克服し、希望に満ちた年になりますように (後援会事務局 地域福祉課)

